

「学位取得に王道なし」 法科大学院長からのメッセージ

経済学研究科長 黒田 彰二



かし教師や研究仲間、読書等によって乗り切れたとき、大きな喜びがわくものです。これをぜひ体験してほしいと思います。協力があったり、自分の生活が充実し、意味あるものになります。

先人の知恵を 謙虚に学ぼう

先人の努力、知恵には素晴らしいものが含まれています。謙虚にこれら切瑳琢磨しつつ、配慮し合せて、有意義な研究生活を送られることを希望します。

法学研究科長 高木 侃



出して、学位を取得するべく論文にいたるわけになります。研究は広い教養と専門知識に支えられて、その上ヒラミッドのように

「無知」を懼れず 虚心坦懐に研鑽

しかし、この基盤のない者はテーマをひたすら掘り下げ、同時に周辺知識を吸収しながら、よう

文学研究科長 永瀬 治郎



継続する力を 身につけよう

はあります。何歳になってもこれだよいという、実直に研究に励むことはあります。生きて、大学院での生活が有意義な日々になることを願っています。

経営学研究科長 竹村 憲郎



晴れて大学院に入学された皆様には心からお祝い申し上げます。しかし、厳しい受験競争を勝ち抜いた学部との異なる

「致力専攻」の 気概を持って

そうした皆さんへの興味です。迎の印として「致力専攻」という言葉を送りま

商学研究科長 洪谷 武夫 (新任)



部時代の勉学と比べて質と量とは異なるが大変です。しかも、そのための時間は決して多くはありません。

好きな学問を トコトン研究

大学院での勉学の中心は修士や博士の論文作成です。そのためにはかなりの量の文献を渉猟し、考えることが大事

法科大学院長 平井 宜雄



絶え間のない 知識の習得を

ろは、法律家になること、古来、法律家は、医師と並ぶ専門的職業の代表



殿村元商学部教授と鈴木元文学部教授に 名誉教授の称号を授与

専修大学名誉教授称号記授与式が4月5日、神田キャンパスで日高義博学長ら列席のもと行われ、3月に定年退職した殿村晋一元商学部教授(在職42年)と鈴木丹士郎元文学部教授(在職43年)に名誉教授の称号記が授与された。

専修大学教育開発支援委員会

授業のツールボックス

第2版を発行

本学の教育力向上のため、さまざまな活動を行っている、専修大学教育開発支援委員会(委員長 浅見和彦)が、日ごろ工夫、改訂も第3版を発行し、近



授)では、教員が授業改善の方法や事例を相互に学び、普及させていくために、「授業のツールボックス(第2版)」を執筆し、全専任教員に配布した。



久木留 准教授が 学位取得

文学部の久木留毅・准教授が、3月25日付で、筑波大学から博士(スポーツ医学)の学位を授与された。学位論文名は、「レスリング選手における減量時のコンディショニングに関する研究」。

新専任教員紹介 (敬称略)

氏名・職名・主な担当科目



【経済学部】 教授・産業技術論 西岡 幸一



【法学部】 准教授・民法 中川 敏宏



准教授・民法 森住 信人



【経営学部】 講師・刑法 宮土 一郎



講師・財務会計論 井上 幸孝



講師・スペイン語 佐々木 浩二



准教授・環境と経済 阪本 将英



准教授・国際金融 清水 順子



准教授・経営戦略 高橋 義仁



講師・英語 池尾 玲子



【文学部】 准教授・日本語の文化 高橋 雄一



講師・生理心理学 石金 浩史



【ネットワーク情報学部】 講師・教育支援情報システム論 望月 俊男



【法科大学院】 教授・知的財産法(著作権法) 久保 次三